

令和3年7月20日

令和3年度 1学期終業式 校長講話

皆さんおはようございます。校長の高松です。

いよいよ明日から夏休みです。夏休みを心待ちにしていた人もたくさんいると思いますが、今日はその前に3つ、話をしたいと思います。

まずは「コロナ」についてです。昨年度から続くこの事態に、本当に皆さんも辛い思いをしていると思います。また、ここ数日で、東京も埼玉も、ものすごい勢いで感染者が増えています。このような状況なので夏休み中に皆さんに感染が広がらないかとても心配しています。

感染防止のためには、いつもよりちょっと先のことを考えて、「ここに行ったら感染してしまうかな?」とか、「これをやったら感染するかもしれない?」ということを意識してみてください。

このウイルスに感染したくて感染している人はいませんし、マスクをしていたから絶対に大丈夫ということもありません。もし万が一、感染してしまった時には「きっとあの時こうしておけば・・・」と後悔するのではないかと思います。

しかも最近では、皆さんのような若い世代の人でも、コロナに感染して「重症化」したり「後遺症」が残ったりすることもあるそうです。

自分の健康は自分で守る。そして人にうつさないようにする。そのためにも夏休み中はなるべく外出は控えてほしいと思います。もし、どうしても外出する時には「感染防止対策の徹底」をした上でお願いします。

2つ目は、いよいよ東京オリンピックが今週開幕します。そこに出場する選手で、皆さんも名前ぐらいい聞いたことがあるかもしれませんが、水泳の「池江璃花子」さんの話です。

たまたま私の子供が大学まで水泳部だったので、大会会場のプールなどで何度か池江さんを見かけたことがあります。池江さんは「日本新記録」を何度も塗り替えた、まだ大学3年生の天才的な水泳選手ですが、2年前に「白血病」という病魔に襲われ、そこから這い上がってきた選手としても有名になりました。

池江さんが白血病を公表したのは、2019年2月。翌年の東京オリンピックで金メダルが取れるかもと、期待されていたピークの時でした。そこから10か月の入院・治療の生活を経て、何とか退院しましたが、すぐに競技への復帰など考えられないほど身体はやせ細り（15キロも痩せてしまったそうです）、とにかく辛い日々を過ごしたようです。しかし、それを乗り越えて、今回の東京オリンピックに見事に出場することになりました。

その池江さんでさえも、「病気が思っていたより数十倍、数百倍、数千倍しん

どいです」とか、「心が折れそうな時もある」など、何度も弱音を吐いたそうです。しかし、周りの人たちに支えられて、少しずつ病気も回復し、徐々に練習を再開できた時には、「神様は乗り越えられない試練は与えない」とか、「努力は必ず報われる」とか、「私は絶対にあきらめない」といった前向きな発言ができるようになってきました。

そんな池江さんから学べることは、「人は辛いことは辛いと言っていいし、弱音を吐いても良いんだ」ということです。そして、「それでもやっぱり、自分の夢や目標はそんなに簡単にあきらめるものではない」ということです。

皆さんの中にも、もしかしたら、今、何か辛いことがあって、悩んでいる人がいるかもしれません。しかし、何でもすんなりと上手くいく人など、この世の中にはそんなに多くはいないと思います。

ですから、辛い時には誰かに相談したり、弱音を吐いたりしながらで構わないので、一人で抱え込まないでください。先生でも、家族でも、時には電話相談などでも良いので「大人」に相談することです。上手くいっていないことがあったとしても、人はまた新しい目標を見つけて挑戦することができるのだと思います。人は必ず「変われます」から・・・。

ぜひ皆さんには、こんな池江選手のオリンピックでの勇姿を、テレビを通してになります。応援してもらいたいと思います。また、他の競技でも、いろいろな苦しさや辛さを乗り越えてきた日本代表の選手たちに大きな声援を送ってあげてほしいと思います。

3つ目は、年次ごとになりますが、3年次生は、この夏休みが自分の進路を決める大きなポイントになるはず。進学する人も就職する人も、「ここで頑張らなかつたらいつ頑張るのか」、と言われるぐらい大事な夏です。まだまだ気持ちが切り替わるためのスイッチが入っていない人もたくさんいるみたいですが、進学のための勉強や、就職のための面接練習などに、とにかくたくさん時間を使ってください。

また1・2年次生にも、時間の使い方、つまり自己管理能力を意識する夏休みにしてほしいと思います。

「時は金なり」という言葉があります。これは「時間はお金と同じように貴重なもので、無駄に過ごすことなく有効に使おう」という意味の「ことわざ」です。皆さんにとっての高校生活は限られた時間です。まだまだ卒業までは時間があると思っていると、あっという間にその日がやってきてしまいます。

1日はたったの24時間。もし1日に7、8時間寝たとして、自由に使える時間はだいたい16、7時間。そのうち、食事などの日常生活に欠かせない時間を除くと、大体1日10時間くらいは自分で好きに使える時間があります。明日からの42日間のこの夏休み、1日に10時間×42日間で420時間もあります。この400時間を超える自分の大切な時間の大半を、スマホやゲームなどに使って

しまつて、あとで後悔することがないようにしてください。

皆さんは高校生の中にしか遊べないと思つていませんか。それは大きな間違いです。大人になつてからの方が、お金も時間も自由に思い切り使えるはずです。ですから、まだ高校生である皆さんには、大げさかもしれませんが、1秒たりとも時間を無駄にしないように、高生の中にしかできないこと、それは勉強だったり、部活動だったり、学校行事だったり、いろいろだと思つます。ただ友達と遊んだり、スマホやゲームをするようなことで、大切な時間を無駄遣いしないでください。

4月にも言つた通り、「少しばかり背伸びをして、簡単にはできそうもない目標に向かつて挑戦してほしい」と思つます。大人になつてしまうと、こんな挑戦はしたくてもできませんが、皆さんのような高校生にはできるはずです。みんなで頑張りましょう！

最後になりますが、今の自分に満足している人はきっと少ないと思つます。何度でも言いますが「人は変われます！」この言葉を強く意識した夏休みにしてください。そして今後も高校生活の中で大いに挑戦をして、今までの自分を変えてみましょう！

では、9月1日に、コロナウイルスに感染することなどなく、また皆さんの元気な顔を見せてください。